



朝劍

朝劍通信229号 令和7年12月1日号

発行:朝霞市剣道連盟(<http://asaken.suki-ari.net>)
編集:朝霞市剣道連盟事務局
住所:朝霞市本町1-12-3朝霞市立武道館
連絡先:平井 hirai.shigeoh@mbm.nifty.com

昇段審查

審査の立ち合いは、一人目は、充分な気合と発声で挑んだのですが、初太刀は当たりませんでした。しかし、当たらずとも気迫は緩めずしつかりと抜け残身を取り、その後は、一進一退の攻防が続き互角の立ち合いで終わりました。（相手の先生も合格されました）

一人目は、構えた時点で「いつでも打てる」と確信しました。攻められる気配は感じられず、攻めると受けの体制に入つてしまい打突してもさばかれてしまうと思い、攻め続けながら相手の気が緩んだ瞬間一気に打突、面を取ることが出来ました。その後は、「いつでも打てる」状態になり、我慢の連続でした。終わった時点で少し満足感が得られたのを覚えていきます。

受審の際、背中を押してくださった先生方に感謝し、御礼申し上げます。

八十五歳になつた今、先生方そして子供たちと稽古ができることが何よりの喜びです。「生涯剣道」を目指し、七段の位に恥じぬよう精進し、残りの人生を豊かに過ごせますよう努力を続けて参ります。引き続き諸先生方のご指導を賜りますようお願い申し上げます。

振り返つてみれば、昭和五十年息子が小学二年生の時に朝剣に入会し、後援会のお手伝いをさせていただいたのが剣道との出会いでした。昭和五十三年、今は亡き恩師、安田喜一先生に「剣道をやってみないか」と言われ、初めて竹刀を握り一級を取得、平成二年五段を取得するまで十三年費やし、自分の中ではこれで充分だと思い、その後二十四年間、段審査への挑戦は行いませんでした。平成二十三年、朝剣の会長をおおせつかり六段を取得しなければと思つていたところ稽古仲間の先生に誘われて一緒に受審、試すつもりでしたが、たまたま合格をしてしまいました。

今回の七段受審も、先生方に進められ、初めての挑戦でしたので絶対に受かるわけがないと思い、こちらも試すつもりで受審したのですが、合格してしまいました。六段・七段共、相手に恵まれた立ち合であったかと思ひます。

朝霞市剣道連盟 顧問 根本光造
昇段審査 この度、お陰様で剣道七段に昇段することができました。未熟な私を長きにわたり温かく、厳しくご指導くださいました先生方そして、今は亡き諸先生方に心より感謝申し上げます。先生方との出会い、そして、ご指導いただいた稽古の日々がなによりの財産です。

第67回朝霞地区剣道連盟剣道大会(11/23 新座市民総合体育館) 祝 優勝(二年連続)!!

朝霞巾 優勝！(3勝) 封吉末東 10勝2敗0分け

対志木市 10勝2敗9分で勝ち○
対和光市 11勝5敗5分で勝ち○

対和光市 11勝3敗3分け 勝ち点○
対新座市 8勝7敗6分で勝ち点○

2位:新座市 3勝1敗6分で勝ち

2位:新座市2勝1敗 3位:和光市1勝2敗
4位:堺本町3敗

五位，忘不帶5數



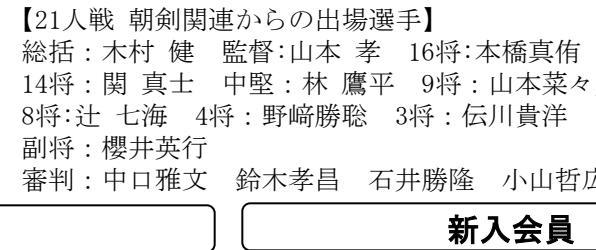
十一月二十三日 新座
が行われました。この大
会です。小学生、中学生
の合で行われました。朝



体育館において 第一回
地区剣道連盟に所属
一般から市の代表
一戦全勝で見事優勝



十七回朝霞地区剣道大会の四市対抗で行われた（として選ばれた精銳二年連続）を勝ち取り



【21人戦 朝日新聞からの出場選手】
総括：木村 健 監督：山本 孝 16将：本橋真侑
14将：関 真士 中堅：林 鷹平 9将：山本菜々美
8将：辻 七海 4将：野崎勝聰 3将：伝川貴洋
副将：櫻井英行
審判：中口雅文 鈴木孝昌 石井勝隆 小山哲広

升段番宣和末
十八天子上印

11月14、15日(エヌ)オルタリード八王子) 七段:星川奈穂美 八段:星川駿人

新入会員

星川駿人(ほしかわ たかひと)特別会員 五段